

競技注意事項

1 規則

本競技会は、2025 年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則および大会申し合わせ事項によって行う。

2 競技場

競技場は全天候舗装である。スパイクのピンの長さは9mm以内とする。また、WA 競技規則 TR5（シューズ）に記載された数値を超えないこと。【トラック種目：20mm】

3 練習

トラックの外側を使用できるが、ホースストレートの外側（スタンド前）については使用することができない。

4 招集

- 招集所はバックストレート器具庫内に設ける。
- チェック方式とし、招集所で本人が行なうものとする。完了時刻に遅れた場合は、棄権とみなす。
- トラック、フィールド内への入場は、係員の指示に従うこと。
- 招集時刻は次の通りとする。

招集開始時刻	招集完了時刻
40 分前	20 分前

5 アスリートビブスおよび腰ナンバー標識

- アスリートビブスは2枚を胸背部にしっかりとつけること。
- アスリートビブスは、次の要領で競技者自身が用意すること。なお、アスリートビブスの仕様は横 24cm 以内×縦 16cm 以内の白地の布とし、数字の大きさは縦 6 cm～10 cm とする。紙の使用や他のビブスの裏面を利用することは不可とする。

	1000m・1500m	3000m・5000m
郡市陸協登録者 クラブチームの中学生・高校生	各郡市陸協等で発番されている登録番号	レーンナンバー ※Web サイトに掲載される スタートリストを確認
学連登録者	学連登録番号	
高体連登録者	高体連登録番号	
中体連登録者	各市町村の中体連競技会で使用している番号	

- 腰ナンバー標識を右腰につけること。また、腰ナンバー標識はレーンナンバーとし、当協会 Web サイトに掲載されるスタートリストを確認して各自で用意すること。

6 競技について

不正スタートは1回で失格とする。また、スタート時の不適切行為については、審判長より警告が与えられることがある。

7 警告について

競技規則C R18.5の規定により、不当な行為をした競技者やリレーチームにイエローカード（YC）を提示し警告を与える。2回のYCを受けた競技者は、競技会から除外される。

8 その他

- プログラムの訂正は8：30 までに本部に申し出ること。
- 服装（ユニフォーム等）は、見苦しくないように注意する。
- 更衣室は清潔に使用すること。貴重品の管理は各団体で行なうこと。
- 使用した待機場所はきれいにし、ゴミは持ち帰ること。
- 競技中の事故については主催者側で応急手当は行うが、その後の責任は負いかねる。
- 応援、観戦はスタンドおよび許可されたエリアで行うこと。
- 開門は7:30（予定）とする。状況によっては早める場合もある。

※今回は待機場所の事前の割振りは行いません。入場した順に譲り合ってご使用ください。

競技会における事故防止について

- 競技場では、決められたレーンを守り常に安全確認を怠らない。競技開始前の練習については、アナウンスでレーン規制を連絡するので指示に従うこと。
- 競技会に参加の競技役員、競技者、生徒役員以外は、トラック、フィールドに立ち入らない。
- 競技開始前、練習時間においては競技役員・顧問が協力し巡回指導を行うので指示に従うこと。
- トラック・フィールドともに横断する際には周囲の安全確認を行うこと。
- 周囲の安全を確認し、審判員・顧問の指示に従い事故防止を何よりも優先すること。